C & U
CREATIVE & UNIQUE

MICRONIX

ETCレーンやITSスポットにおける電界強度測定

［アプリケーション　～*Application*～］

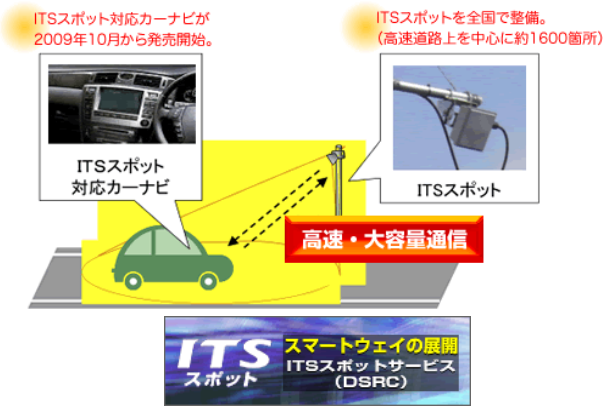
電子料金収受システム（Electronic Toll Collection, ETC）ではDSRC（Dedicated Short Range Communications）と呼ばれる車両通信に特化した無線による狭域通信が使われています。
ARIB STD T75で規定された周波数帯域は5.8GHz帯で、下りは5775MHz～5805MHzの7チャンネル、上りは5815MHz～5.845Hzの7チャンネルが割当てられています。占有帯域幅は4.4MHz。変調方式はETCはASK、DSRC-VICSなどの用途はπ/4 QPSKです。路側機（基地局またはRSU）と車載機（移動極またはOBE）間で単方向ならびに双方向の通信を行います。当社はDSRC通信機器の開発および生産、保守のための試験環境を提供していますが、今回、路側機の設置や保守に欠かせない「電界強度側測定器」をご紹介いたします。

路側機は隣接したレーン同士で電波干渉が起らないよう、特定の方向へマイクロ波を放射する必要があります。通常、車載機が通過する領域、つまりアンテナ下付近、レーン中心に向けてマイクロ波を放射します。通信が行われるエリアにおいて電界強度を測定することで、意図した場所にマイクロ波が到来しているか容易に確認することができます。

DSRC通信用　電界強度計は以下のような製品ラインナップです。

［ソリューション　～*Solution*～］

ETCレーン



ITSスポット

DSRC通信用 各種電界強度測定器

定価：¥1,130,000

シグナルアナライザ
MSA558

路側機・車載器の
電界強度測定が可能！

定価：¥270,000

DSRC通信ユニット
ME9115モデルC

路側機の電界強度測定が可能！
（**走行中測定機能は+¥87,000**）

電界強度測定システム
ME9200

路側機からの電界強度を複数チャネルで取得して、電界マップとして表示が可能！

詳細は別途　弊社営業担当までお問合せ下さい。

2011/6

マイクロニクス株式会社

〒193-0934　東京都八王子市小比企町2987-2
TEL. 042-637-3667　FAX. 042-637-0227

URL　http://www.micronix-jp.com
E-mail　micronix_j@micronix-jp.com